

2018 年 8 月 26 日

17NSJ 参加感想文

静岡 10 隊 (ベンチャースカウト)

静岡 26 団 斎藤 陽向

2013 年山口で行われた前回の 16NSJ、2015 年同じく山口での世界ジャンボリーからの三回目のジャンボリー参加になりました。

今回私は、未熟なスカウトとしてではなく、スカウトを引っ張っていくスカウトリーダーとして参加しました。私から下のスカウトはジャンボリーの経験がないものが過半数だったので、最初はやはり何をしたいのか分からず戸惑っていましたが、指導者の方々のアドバイスや僕らの指示で次第に自分が何をすべきか自分で考えて行動するようになっていました。

また、私自身後輩に指示するときには力不足を痛感する場面が多くありました。次回のジャンボリーでは私も指導者として参加するので後輩の模倣になり自分もこんな風になりたいと言ってくれるスカウトを目指したいです。

ファンファーレ隊では指揮者として毎日の国旗掲揚、開会式・閉会式で皆の指揮をとりました。特に閉会式では予定していたよりも多くの演奏の機会を頂きました。それは私達の四年間の努力が実って開会式で成功したのが認められた結果です。それにより閉会式では、私達は日本一カッコいいスカウトになれたと思います。

しかし私達がここまで成功できたのは参加したスカウトの努力もありますが、ジャンボリーでの生活の面をサポートしてくれた大人の方々・このジャンボリーには参加できなくても楽器練習の時に来て後輩を指導したスカウト等の人達によって支えてくれてからです。

私はこの事を一生忘れることはないと思います。